



2010-2011 年度

国際ロータリー会長 / レイ・クリンギンズミス 会長 / 加藤 昇 副会長 / 飯塚 詔夫  
2690地区ガバナー / 小林 完治 幹事 / 持田 稔樹 会計 / 黒田 昌弘

平田ロータリークラブ 事務局  
〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F  
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816  
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: [office@hirata-rotary.jp](mailto:office@hirata-rotary.jp)  
9:00 ~ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

例会プログラム

例会日	卓話者	演題
9月2日	全国健康保険協会 島根支部長 高田 鉦三 様	協会けんぽにおける ジェネリック薬品
9月9日	会員 来間 久	新入会員スピーチ
9月16日	会員 桐原 善行	新入会員スピーチ

出席報告

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前回補正出席率
38	29	9 (3)	82.86 %	85.29 %

欠席者

黒田 / 原光 / 来間 / 木村 / 園 / 園山  
(石原恵 / 山根 / 牧野 / 伊藤)

来訪者

なし

メイクアップ

8/24 大島卓・黒田 (出雲)  
8/25 大島卓・黒田・河原・遠藤 (大社)  
8/27 大谷・黒田 (出雲南)

次回例会受付当番

(9月9日) 大島卓爾 / 園山 繁 / 杉原邦彦  
(9月16日) 石原輝男 / 高砂明弘 / 田中久雄  
近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう)

(出雲) (松江) 赤文字 例会変更

月	出雲中央	9/13	松江南
火	出雲		松江しんじ湖
水	大社		松江 9/29 (休)
木			松江東
金	出雲南		

会長挨拶

今日は7月29日の例会から久しぶりのホームでの例会になりました。8月は、第1週は親睦委員会のお世話さんによります納涼例会で宍道湖クルージングと言いますかサンセットクルージングで家族の皆さんと共にひと時を過ごさせていただきました。第2週は盂蘭盆会でお休み。第3週は小林ガバナー公式訪問例会で大社クラブさんにお邪魔をし合同例会。第4週は出雲市内の5クラブ合同例会を出雲中央クラブさんのお世話でロイヤルホテルにて開催されました。

会員の皆さんにはアウェイでの例会にお出掛け頂きありがとうございます。阪神タイガースでさえ、今年のロードでの試合が30日だったそうですが、我がクラブの皆さんには35日ぶりのホームでの例会で、今日はゆっくりとクラブのメンバー同士で語り合ってください。

幹事報告

1. 例会変更  
出雲中央 RC 9/13(月) 月見例会 於) ひがしや  
ビジター受付 11:30 ~ 12:30 事務局
2. 休 会  
松江 RC 9/29(水) 定款第6条により  
ビジター受付 12:00 ~ 12:30 定例会場(ホテル一畑)
3. ガバナー小林完治様より公式訪問例会のお礼状を頂きました。
4. 第22回出雲全日本大学選抜駅伝競走のPR用品(掲示用ポスター、はがき、シール)が届きましたのでご希望の方はお持ち帰り下さい。
5. 万田の郷様より広報誌「ほのぼの通信」23号を頂きました。

委員会報告

職業奉仕委員会 (内田委員長) : 職業宣言  
クラブ広報委員会 (田中久委員長) : ロータリーの友  
8月号の紹介者 : 清原 会員増強退会防止委員会 副委員長

スマイル

釜屋 (高田様本日はようこそいらっしゃいました。よろしくお願ひ致します。)  
大島治 (スピーカーに高田支部長をお迎えして。今日は宜しくお願ひ致します。)  
大谷・桐原 (高田鉦三様お久しぶりです。ようこそおいで下さいました。)  
杉原朋 (本日、誕生・結婚の記念品がお渡しできなくて。)

スピーチ・例会行事

「協会けんぽにおけるジェネリック薬品」

全国健康保険協会 島根支部長 高田 鉦三 様



## 協会けんぽの主要な業務

1. 健全な財政運営を行うための保険料率の設定
2. 加入者の皆様に対する保険証の発行
3. 医療機関への医療費の支払い
  - ▶ 医療機関からのレセプトの点検等
4. 療育手当金や出産手当金など現金給付の支払い
  - ▶ 受付から支払まで10営業日以内で給付（サービススタンダードの設定）
  - ▶ 不正受給の防止
5. 保険者機能の発揮
  - ▶ 日本最大の保険者として、加入者の皆様を代表した意見・情報の発信
  - ▶ 医療費適正化の推進（医療費分析、ジェネリック医薬品の使用促進）
  - ▶ 保健事業の推進（特定健康診査・保健指導の実施）

- 7 -

## ジェネリック医薬品は…

先発医薬品と治療学的に同等であるものとして製造販売が承認され、一般的に、開発費が安く抑えられることから、先発医薬品に比べて価格が安くなる医薬品です。

	新薬	後発医薬品	備考
有効成分	同じ		
開発費	多い	少ない	新薬の開発費は数百億円
独占販売	有	無	特許期間は20年～25年
価格	高い	安い	新薬の20%～70%

ジェネリック医薬品の普及は、患者負担の軽減、医療保険財政の改善に資するものであり、国としては、「平成24年度までに、後発医薬品の数量シェアを30%以上（平成21年9月現在20.2%）にする」という目標を掲げています。

- 8 -

## ジェネリック医薬品の品質、有効性及び安全性

- ▶ ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同等であるものとして国において製造販売が承認されており、その品質、有効性及び安全性が確保されている。
- ▶ ジェネリック医薬品を適切に使用したにもかかわらず予測できない副作用が生じた場合は、先発医薬品と同様に副作用被害救済制度の対象となる。

〔参考〕薬事法（昭和35年法律第145号）（抄）

第一条 この法律は、医薬品、医薬品外品、化粧品及び医療機器の品質、有効性及び安全性の確保のために必要な規制を行うとともに、指定薬物の規制に関する結果を導くほか、医薬品にその必要性が高い医薬品及び医療機器の研究開発の促進のために必要な措置を講ずることにより、保健衛生の向上を図ることを目的とする。

- 9 -

## ジェネリック医薬品の問題点は？

- 価格が安く、安全性や効き目も新薬と同等とされているジェネリック医薬品ですが、いいことづくめでしょうか。

- ◇ 成分・品質が一緒でも個人によっては、効きにくいこともある。
- ◇ 薬の大きさ・形状や保存料で使われる添加物に違いがある（安全性は承認されている）。
- ◇ 在庫と流通が新薬に比べ充実していない。入手難しいこともある。
- ◇ 医師や薬剤師への医薬品の情報提供が不足している。

このような、改善していかなければならない課題もあります。

- 10 -

## 協会けんぽにおける取組み

- ・ 広報、希望カード、希望シール
  - 広報：ホームページやリーフレットなど
  - 希望カード配布枚数：237,161枚（平成22年7月末現在）
- ・ ジェネリック医薬品に切替えた場合の自己負担の軽減額等の情報提供
  - （対象者）
  - 40歳以上の加入者（希望しない者を除く）
  - 自己負担軽減額が一定額以上（1か月分医療外費・調剤レセ）
  - 生活習慣病等で長期服用されている医薬品（がん等の医薬品を除く）
  - 対象者数（平成22年5月末日実施分）：10,111人
- ・ 使用促進のための環境整備
  - 通知の機会を捉えた関係団体への協力依頼
  - 後発医薬品使用促進協議会等での取組推進

- 11 -

## 協会けんぽの取組みのスタンス

- ・ 協会けんぽとしては、加入者への情報提供として実施
  - 国において品質、有効性及び安全性が確保されている
  - 価格が安い（具体的に〇〇〇円など）
- ・ 通知を受け取った加入者へジェネリック医薬品への変更を強制するものではない
  - （加入者の方がジェネリック医薬品を希望する場合には、医師・薬剤師に相談するように広報している）
- ・ 安心使用促進のためには、都道府県の協議会や保険者協議会などの場を通じて取り組みを推進
  - （本部では中医協等の場において使用促進について発言）

- 12 -